

情報セキュリティ基本方針

クリエイト企業グループ（以下、「当社企業グループ」）は、情報セキュリティの重要性を深く認識し、お取引先様からお預かりした情報資産および当社企業グループの経営資源としての情報資産を事故・災害・犯罪などのあらゆる脅威から保護します。

当社企業グループは、上場企業としての社会的責任を果たし、お取引先様ならびに社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき全社一丸となって情報セキュリティの確保に取り組みます。

1. 経営者の責任と資源の確保

当社企業グループ経営陣は、情報セキュリティを重要な経営課題の一つとして位置づけます。全従業員を主導し、対策に必要な経営資源（予算、人材、設備等）を適切に提供します。

2. 社内体制の整備とガバナンス

当社企業グループは、情報セキュリティを統括する委員会を設置し、グループ全体における組織的な管理体制を整備します。また、情報セキュリティ対策を正式な社内規定として定め、明確な運用ルールを策定します。

3. サプライチェーンセキュリティの確保

当社企業グループは、業務委託先やシステム開発パートナーを含むサプライチェーン全体における情報セキュリティレベルの維持・向上に努めます。

4. 教育・訓練とセキュリティ文化の構築

当社企業グループの全役員および従業員は、情報セキュリティのために必要とされる知識、技術を習得するための教育・訓練を定期的を受講します。

一人ひとりがセキュリティの重要性を理解し、高い倫理観を持って業務を遂行する企業文化を構築します。

5. 法令及び契約上の要求事項の遵守

当社企業グループは、情報セキュリティに関わる法令、規制、ガイドライン、およびお取引先様との契約上の義務を遵守します。

6. 違反及び事故への対応と事業継続

当社企業グループは、情報セキュリティに関わる事故や違反が発生した場合、速やかに被害拡大の防止と原因究明を行い、影響を最小限に抑えます。

また、万が一の事態に備えた事業継続計画（BCP）を策定し、迅速な復旧と再発防止策を徹底します。

7. 継続的改善

当社企業グループは、本方針および関連する諸規定、管理体制を、社会情勢の変化や技術の進歩に合わせて定期的かつ継続的に見直し、改善します。

制定日：2024年04月01日

改定日：2026年04月01日

クリエイト株式会社
代表取締役社長 五十嵐 昭彦

ダイポリシステム株式会社
代表取締役社長 佐藤 正